

平成 28 年 9 月 6 日

部・局長 各位

市 長

## 平成 29 年度予算編成方針

我が国の経済状況については、消費や投資に力強さを欠くものの、雇用・所得環境は引き続き改善するなど、緩やかな回復基調が続いていると言われている。

このようななか、国では持続的な経済成長と一億総活躍社会の実現を掲げ、補正予算と平成 29 年度当初予算とをあわせて総合的かつ大胆な経済対策を講ずることとしており、本格的な事業展開を迎えた地方創生についても、地方公共団体での先導的な取組を強力に推進する役割が期待されている。

翻って本市においては、これまで市民とともに進めてきた県東部の拠点都市にふさわしいまちづくりの流れを止めることなく、喫緊の課題である人口減少対策や民間と連携した活力あるまちづくりなど、本市の魅力を最大限引き出していくための様々な施策に取り組んでいるところである。

これらの取組をさらに前進させるためにも、国が、様々な経済対策を展開していくこの機会をチャンスと捉え、官民が一丸となって進める地方創生の流れをより確かなものとしなければならないと考える。

時代が変わっていくなかで、市役所もまた同じように変わっていかなければならない。このことを、共通の問題意識として持ちながら、今回編成する新年度予算においては、すべての事業について、その必要性和効果を改めて検証することはもちろん、従来の考え方に固執することなく、大胆な発想による新たな事業展開を図っていくことを期待する。